

# 南翔

秋田県立秋田南高等学校同窓会会報

「南翔」 第61号

題字揮毫

鈴木 義信 氏(4期・東京支部) 書道家



写真提供 (株)岩田写真 岩田幸久(21期生)

## 同窓会長就任1年を過ぎて

秋田県立秋田南高等学校同窓会

会長 山岡 緑三郎(3期)



秋田県立秋田南高等学校【南翔】会員皆様には、平成26年に入りご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。平成26年の同窓会長としてのスタートは、1月31日(金)の秋田市役所同窓会【落生会】総会、新年会に始まり、2月28日(金)50期生の同窓会入会式、翌日3月1日(月)卒業式、何と言っても天下

の南高吹奏楽部演奏の3番までの校歌斉唱は、いつも感動で胸が一杯になります。3月6日(木)は、県庁支部の総会、退職者を送る会、3月25日(火)南高校教職員の送別会、4月8日(火)53期生の入学式、26年度就任した教職員の歓迎会、4月19日(土)平成26年度同窓会【南翔】総会、4月22日(火)平成26年度から文部科学省で公募した【スーパーグローバルハイスクール】の指定校(世界に通用するグローバルリーダーを育成する)に秋田を代表して全国246校から56校を指定する難関に挑戦しました。残念ながら不採択となりましたが、平成28年度からは広く将来のグローバルリーダー育成を目的とした中高一貫教育校として新たなスタートを切ることが決まり、来年平成27年度から始まる中学校の環境整備の件もあり瀬下和夫PTA会長、鈴木力雄教育振興会長と3名で元秋田県副知事、現文科省坂東久美子審議官に急きょお会いさせていただき今後のアドバイス等お力添えをお願いしてきました。5月17日(土)2年に1度開催の東京南翔会総会には保坂タツ子会報担当副会長と出席してきました。来賓として佐藤健公校長、米田県教育長、県、秋田市東京事務所長が出席され、役員改選があり2期4年間務められた保坂武文会長(4期)から大森素弘新会長(6期)へ5代目のバトンが渡されました。6月23日(月)には、第一回中高一貫教育校検討委員会が学校にて開催され、PTA、教育振興会、同窓会、学校三役、事務長、設立準

備室等の参加者による意見交換が行われ、学校名、校章、校歌、中学校校舎の環境整備等の件について重点的に話し合われました。参加者ほぼ全員一致した意見が出され次回以降の検討事項の確認をしました。6月28日(土)は、宮城南翔会【路の会】三浦充裕会長(10期)の20周年記念総会には、畠山佳男企画担当副会長と出席しお祝いをしてきました。7月5日(土)秋田市北部支部総会は、3年間務められた本多秀文会長から土崎俊成(10期)新会長に引き継がれました。少し駆け足で時系列にて報告させていただきました。秋田県立秋田南高等学校は、今や県下に轟く文武両道の高校として名をはせています。【夏に懸ける強い思い結実】秋田南・秋商破り連覇、6月10日さきがけ朝刊スポーツ欄の大見出し、サッカー部2年連続のインターハイ出場、剣道部男女、アーチェリー男女ペア出場と今年もまた見事な活躍ぶりです。甲子園出場は、今年も残念ながら夢と散りましたが、来年こそ思いますます強く大いに期待し応援していきましょう。吹奏楽部去年は残念ながら惜しくも全国大会出場を逃しましたが、今年は悔しさをバネにして全国大会出場を目指し頑張って金賞を勝ち取ってください。今年ソチで行われたパラリンピック距離に日本選手団最年少で出場した江野麻由子さんは、2年生になり、いま水泳で体力強化を図り鍛えていると聞いています、次回韓国ピョンチャン大会に照準を合わせ日本のエースとして活躍されることを期待したいです。本当に現役の文武両道にわたる活躍は、われわれ同窓生にとって誇りです。秋田県は、少子高齢化率ワースト、まさにすべてに生き残りがかかってきています。今後わが母校秋田南高校が秋田県の中ですますます精彩を放つ学校として存在し続けるよう同窓会で応援していきましょう。

8月9日、秋田ビューホテルで盛大に開催された「第7回南翔の集い」の余韻に浸りながら就任から1年を経過した挨拶とさせていただきます。



# 「南翔」総会報告

平成26年4月19日土曜日、アキタパークホテルに於いて〈南翔〉総会が開催されました。

昨年就任した山岡会長のあいさつに始まり以下の議事について報告及び審議され、すべて満場一致で承認されました。

## 議事

- (1)議案第1号 平成25年度事業報告について
- (2)議案第2号 平成25年度収支決算報告について
- (3)報 告 会計監査報告について
- (4)議案第3号 平成26年度事業計画(案)について
- (5)議案第4号 平成26年度収支予算(案)について

## その他

- (1)学校創立50周年記念事業教育環境助成費について  
(実績報告及び計画)

総会に先立ち常任理事会が開催され、学校創立50周年記念事業教育環境助成費に関連して中高一貫教育校について同窓会としてどのように関わっていくかなど活発な意見が交わされました。この取り組みについては、同窓会としてどのように協力できるか、今後も協議していくことになります。

総会がスムーズに終了した後は懇親会に移りました。母校からの来賓として西村副校長、細谷教頭、11期生でもある寺谷事務長がご出席くださいました。山岡同窓

会長の「何度もあいさつしみなさん飽きたでしょう」とユーモアを交えたあいさつに続き10年ぶりに2度目の南高赴任となった西村副校長から次のようにごあいさついただきました。「近況報告としてまずはソチパラリンピックに出場した江野麻由子さんについて、3月16日の競技当日は会議室に同級生が集まり大きな声援を送った。江野さんの活躍は南高校だけでなく日本中に希望と勇気を与えてくれた。また、中高一貫校については平成28年4月開校に向けて準備を始めており今年4月に校内に開設準備室が設けられた。一昨年50周年を迎え新たなスタートをきった南高校を同窓会の皆様からこれまで以上に盛り上げていただきたい」。

同窓会設立50周年実行委員の菅原委員長の乾杯のあいさつの後はにぎやかに交流が始まりました。昨年の総会では校歌を歌わず残念な気持ちで帰った記憶がありますが、今年は9期生の豊嶋さんのエールで校歌を笑顔で高らかに歌い上げました。

ところで、平成25年度収支決算報告によると同窓会費を納めていただいた同窓生は923名です。皆様から納めていただいた2,000円の会費は総会の決議を経て同窓会活動や母校の発展のために運用されております。同窓生の皆様、どうか同窓会活動をご理解いただき年会費2,000円の納付にご協力いただきますよう心よりお願い申し上げます。

16期 雅楽代 昭子



南翔会総会風景



山岡緑三郎会長挨拶



西村充司副校長挨拶

新しい未来づくり…… 夢づくり……  
電気設備設計施工・融雪設備設計施工

**サン電気工業株式会社**

常務取締役 山 岡 成司郎  
第19期H組卒

秋田市広面字谷地田82-1  
TEL 018(833)3451  
FAX 018(833)3651

秋田諸越粉 菓子種一式 そば粉製造元

**株式会社 畠山製粉所**

代表取締役 畠 山 佳 男  
第19期F組卒

〒010-0942 秋田市川尻大川町12-58  
電話 018(862)4858・FAX 018(862)8717  
E-mail seifun@cna.ne.jp

**北日本コンピュータサービス株式会社**

URL: <http://www.kitacom.co.jp>  
本 社: 〒010-0013  
秋田市南通築地15番32号  
TEL: 018(834)1811  
FAX: 018(834)1815  
関東支社 関西支社 九州営業所

## 東京南翔会 総会・懇親会

平成26年5月

東京南翔会 会長 大森素弘

5月17日、恒例の東京南翔会総会・懇親会が東京市ヶ谷アルカディアにて開催されました。

佐藤健公校長先生、山岡同窓会会長、秋田県教委米田進教育長、仙台路の会三浦会長、秋田県東京事務所明石所長、秋田市東京事務所二木所長始め多数のご列席を賜りここに御礼申し上げます。

米田教育長の「秋田南高校の将来構想～中高一貫校に向けて～」講演後、会長挨拶、議案審議と進み、最後に役員の改選が行われ、第4代東京南翔会会長保坂武文(4期)に替わり、新たに大森素弘(6期)が会長に選任され、承認を得て新体制が発足しました。

前会長は、次の50年に向けて同窓、在校生、そして故郷秋田に向けた活動を行って来ました。特に母校創立50周

年記念事業の一環として、将来の国際人育成に向けた活動に尽力して参りました。

今回の総会・懇親会では2期の出席者が多く、パワーと存在を誇っていました。

一方、若手の参加者が少なくギャップを感じさせます。組織率が低下しているのが現状です。

マンションの中で会っても挨拶もしない。ポストの表札にはプライバシー保護のため入居者の氏名を出さない。

このように価値観が変化する中で、東京南翔会は今年35周年を迎えますが、次の世代に向けて、同窓生が共有できるニューライフプランを築くため、若い人の意見を取り入れた見直しを議論中です。

在校生・秋田県の応援を引き続き行っていきます。国文祭期間中には多数の同窓生が秋田の文化伝統に触れ、応援のため秋田に行く予定です。総会の詳細はHPでご覧下さい。

<http://www.akita-minami.net/>

## 江野麻由子選手から同窓会に礼状

この3月、ソチ冬季パラリンピックに出場した江野選手とご両親から、本人への応援に感謝する礼状(=写真)が5月に同窓会事務局に届きました。

内容は、表側にソチでのスナップ写真や競技写真など10枚がコラージュされていて、「応援ありがとうございました、江野麻由子、2014 SOCHI」と記されています。手作り感たっぷりで、江野選手の感謝の気持ちとソチでの健闘ぶりが紙面からよく伝わってきます。

また、裏側にはご両親からのお礼のことが綴られていますので、次に紹介いたします。

秋田南高等学校同窓会の皆様

新緑の候、さわやかな季節となりました。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、娘、麻由子のソチパラリンピック出場の際にたくさんの応援、ご支援をいただきまして、心より感謝

いたします。本当にありがとうございました。

おかげ様で貴重な経験をすることができ、これからの人生にいかしてもらえたらと思っております。

4年後のピョンチャンでのパラリンピックに向けてがんばりたいと申しておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

平成26年5月吉日

江野 栄・由美子



**岩田写真**

代表取締役社長 岩田幸久 第21期B組卒  
テクニカル事業部 藤田 歩 第38期C組卒

<http://www.iwataphoto.tv>

中通本店 秋田市中通 1-3-30

こども写真館：イワタフォトスマイリー山王店  
イワタフォトスマイリー御所野店

☎018-834-5015 ■毎週水曜定休■

住んでからも満足  
**吉兆**  
HOME

株式会社 吉兆ホーム

代表取締役 吉田 一生 (13・F)

秋田市泉北4丁目3番28号

総合建築業 一級建築士事務所

**松本工務店**

取締役・一級建築士 松本 繁 (24期、A組)

〒010-0004 秋田市東通観音前13-34  
TEL. 018-834-3537, FAX. 018-835-9698

住まいのリフォーム

**住宅便利屋**

お客様専用 ☎0120-04-0091





## 南翔の集い 8月9日 秋田ビューホテル

2014年度「南翔の集い」が8月9日、秋田ビューホテルで開催され、西村充司副校長をはじめ10人のご来賓及び同窓会員162人が出席した。

懇親会に先立ち物故者への黙祷を捧げた後、山岡緑三郎同窓会会長(3期)が、「平成28年4月に開学を目指す中高一貫校に関連し、校名検討委員会が発足され、校名がどのようなになるか議論されている。平成27年には同窓会設立50周年があり、同窓会会員への協力をお願いしたい」と挨拶した。



山岡同窓会会長挨拶

続いて、西村充司副校長から、次のような母校の近況が報告された。

「学校の進学実績は、秋田大学40名、新潟大学18名、東北大学17名の順で国公立大学に多く進学し、生徒は朝7時から登校し勉学に励んでいる。部活動では、剣道男子が2年連続19回目の優勝、剣道女子優勝、サッカー部が優勝し総勢41名の生徒がインターハイに出場、アーチェリー男女(個人)でインターハイに出場、吹奏楽部は金賞を取り、東北大会へ駒をすすめている、また他の文化部も全国大会に出ている。引き続き、『独立自尊』の校訓を実践していきたい」

さらに、来賓・恩師の紹介と続き、秋田南高等学校振興会会長の鈴木力雄氏(5期)の発声により乾杯が行なわれ、いよいよ懇親会がスタートした。

多くのテーブルは、同期生が隣り合えるように席が割り振られており、久々の再会を喜び、昔話や近況を語り合っていた。卒業後、この同窓会で初めて再会した人もいて、高校の時の面影はあるものの、すっかり貫禄がついてしまった姿に驚いていたようだ。

参加者の半分以上は、7期までの同窓会員が占め、歳が若くなるにつれ参加者は少人数となっており、6つの期が同じテーブルに座ることもあった。こうした期が混在した状況は、逆に同窓会員であるという共通点を基に、

あたらしい人脈が生まれるきっかけとなると感じた。

こうした中、現役生徒の活躍がプロジェクターで、甲子園秋田県予選の準々決勝で破れた試合と、男女ともにインターハイ出場を果たした剣道部の様子が放送された。野球については、県内では強豪校の一角を占めるよ



盛り上がった懇親会

うになったと言え、あとちょっとで甲子園という夢を持った人がほとんどであるに違いない。

懇親会が盛り上がっている頃、司会者から「南翔の集い」の引き継ぎ式を行なう旨のアナウンスがあり、今年度同窓会実行委員長である大島悦郎氏(7期)から次回実行委員長の今野俊清氏(8期)へ資料の引き渡しが行われ、「今年のように来年もしっかりやりたい」と宣言し、会場からは盛大な拍手が送られた。

引き続いて「校歌斉唱」、司会者に紹介され、かつて応援団に所属していたことのある参加者が壇上に向かう。畠山佳男氏(19期)が、壇上から会場にいる全員に向けて「フレーフレー秋南」の力強いエールを送り、その勢いに乗り会場全体で校歌を合唱した。



校歌斉唱

「2014 南翔の集い」は大島悦郎実行委員長をはじめ7期、17期、27期、37期のご尽力により大盛会であった。今回の幹事役の皆様にご心から感謝をしたい。

(29期 田崎宏明)

### BAR

いしだりゅういち

Food & Beverage & Exciting

代表取締役 石田 隆一 (21期D組卒)

BARいしだりゅういち・川反カントリークラブ  
秋田市大町5丁目4-20大町第一エヌビル2階  
TEL/FAX018-862-1550



総合建設業/一級建築士事務所

株式会社 長谷駒組

代表取締役 長谷川 尚造  
(25期E組卒)

〒010-0013 秋田市南通築地8-10  
TEL.018(834)5445(代) FAX.018(834)5437

レーザ切断加工・総合金属板金加工

A 寮屋 アキラ製作所

代表取締役 林 勇一  
第24期C組卒

〒010-1941  
秋田市川尻町字大川反170-34 秋田市工業団地(協)内  
TEL: (018) 823-2432 FAX: (018) 864-4264  
URL: http://www.akira-ss.co.jp/ E-mail: info@akira-ss.co.jp

## 一灯照隅 秋田南高等学校野球部報告

高校野球の指導に携わって7年目になります。今年のチームは7年間で最も甲子園に近いチームでした。

昨年度の秋季大会は県大会ベスト8に終わりました。もともとバッティングの良いチームでしたが、さらに磨きをかけるために、冬季間は振り込みました。トレーニングにも励み、体も一回り大きくなりました。不安定だった投手陣は、球速、コントロールが伸び、また、下級



生の成長もあり、投手層に厚みが出てきました。

冬季間の成果を試そうとした昨年度末、監督さん・部長先生に転勤が命じられました。私は、昨年度は副部長兼コーチでした。

選手たちは、戸惑いを隠せませんでした。そんな中、生徒たちは、前監督の野中先生から「次来る監督は、使命感が強く、熱

い先生が来る。迷わずついていけ。」という言葉を受けました。春季遠征の途中から指揮を交替し、1勝7敗で秋田に帰ってきました。

新監督の石川先生は生徒との対話、ミーティングを重ね生徒との距離をあっという間に縮めました。結果、春季秋田市内リーグ戦全勝、中央地区大会優勝、県大会準優勝。29年ぶりの快挙を成し遂げました。

残念ながら、甲子園の予選大会では、甲子園初出場の角館高校に準々決勝で敗退してしまいました。「一灯照隅」、一隅しか照らすことのできない光でも、それが集まれば大きな光となって明るく照らす。選手個人の能力に任せるのではなく、チームプレーで助け合い一戦必勝する。この「一灯照隅」という言葉をスローガンにチーム一体となって戦い抜くことができました。3年生が残してくれた財産は1、2年生の新チームに強く根付いてきています。9月6日から始まる秋季大会も選抜大会へとつながる大事な大会です。指導者も選手も目指す場所は同じです。

野球部部长 松田 達也

## チームチャレンジカップゴルフ大会 in 秋田カントリー倶楽部

7月29日、秋田カントリー倶楽部は晴天のもと、ゴルフをこよなく愛する者たちを迎えた。

母校という名のもとに熱戦の歴史を刻んだ、「秋田県高校OB対抗ゴルフ大会」は、今年から、「チームチャレンジカップゴルフ大会」と名称を変え、高校OBの粋を取り払い、4人チームと一緒に回り、そのうちネット上位3名の合計でチームの順位を決定する大会に生まれ変わった。参加総数は197名にのぼった。

南高校は昨年までの高校OB対抗では2回の団体優勝を誇っており、伝統校として新しい趣向の本大会にも南翔倶楽部A～Eまでと、南翔パーククラブの6チーム24名が出場。他のチームにも同窓生が多く参加していた。

熱戦も終わり、いよいよ表彰式が開幕。静まり返った場内に、太平山スタートのチーム戦から発表されていく。歓声と溜息が続く中、『太平山スタートの個人優勝は……南翔クラブA、佐藤・竹昭(5期)さん!』のアナウンス。大歓声が上がった。

『スコアはグロス93、ネット67.8!』大歓声は「えー!」という驚きの声に変わった。

結局、個人戦では他に3位までの入賞者はなかったものの、各コース上位20位には、相場利治(5期)さん、佐藤浩幸(12期)さん、櫻井章(10期)さん。太田清志(10期)さん、石黒光二(8期)さん、小笠原和則(19位)さん、川合俊

昭(5期)さんらが入った。また佐藤隆(5期)さんは、鳥海山9番ホールで90cmにつけて堂々のニアピン賞に輝いた。

一方、団体戦では、南翔倶楽部Aチーム(佐藤竹昭・相場利治・山崎進・岡博志さん)が待望の3位入賞を果たし、太田清志さんの所属する仁別スキークラブが準優勝の栄冠に輝いた。

大会終了後、有志15名による祝勝会(写真)が、秋田パークホテルで行われ、疲れも見せず遅くまで友の健闘を讃えながら、ゴルフ談義に花が咲いた。

川合俊昭(5期)



満足な結果での祝勝会



# 南蹴魂

秋田南高校サッカー部OB会ホームページ  
URL <http://nankofoot.com>

秋田南高校サッカー部  
OB会長 安井 誠悦  
(14期B組卒)

## Kosharu&Mise

Hand Made Jewelry Shinoda

代表取締役 篠田 大祐 (26期)

株式会社 こしやる店 篠田宝飾  
〒101-0001  
秋田市中通6丁目19-3  
Tel.018-836-5486  
営業時間9:30～19:00  
毎週月曜・第3日曜定休  
こしやる店 検索

税務のご相談は……

宇佐見康伸税理士事務所

税理士 宇佐見 康伸 (4・A)

事務所／秋田市中通五丁目 6-33

☎018-832-8045



## インターハイ報告

### 剣道部

#### 剣道部 男女団体・二年連続 インターハイ出場

剣道部 監督 湯澤 寛(18期)  
昨年、佐賀県で開催されたインターハイには創部以来初めて男女揃っての団体戦出場を果たした。出場メンバーのうち男女ともに2名が残り、今年も男女ともにインターハイ出場を目標に6月の全県総体に臨んだ。女子団体決勝戦では相手チームにリードされたものの、副将・大将で勝利し、3連覇を達成した。女子強化を始めてから数年で成果が上がっていることは驚くべきところであるが、男子のこれまでの伝統と融合し、毎日、厳しい稽古を積み重ねているので、この結果に不思議はないと思っている。また、男子団体戦は苦しい試合展開の連続であったが、大将戦・代表者戦を制して連覇を成し遂げた。気迫あふれる立派な試合で大会を結ぶことができ、今年も男女そろって全国の扉が開いた歓喜の瞬間であった。

7月下旬には長崎・福岡に遠征。精神力・技術力の向上のために強豪校の胸を借りた。暑さに負けることなく果敢に立ち向かう姿に全国での手応えを感じた。

今年のインターハイは神奈川県小田原市で開催された。女子団体戦は3校での予選リーグを1勝1分の僅差で勝ち上がった。決勝トーナメントでは、あと一歩及ばず、ベスト8を目前に敗退。2年連続、予選通過の健闘を讃えたい。男子団体戦予選の相手は3月に魁星旗大会でベスト4を争った強豪校。今年こそと気迫充分で立ち向かったが、善戦するも悔しい思いを残した。1勝1敗で決勝トーナメント進出はならなかったが、男女ともに出場できたことは最高の喜びであり、この経験は今後の活動の大きな力となるであろう。

同窓会の皆様はじめ多くの方々にご多大なるご支援を頂戴しましたことに感謝し、厚く御礼を申し上げます。



### サッカー部

#### ～連覇!歓喜に震えた～

昨年、創部41年目にして初の全県高校総体優勝を飾り、スタンドで快挙だと絶叫してから1年後、OB達はそれ以上の言葉が見つからず、スタンドで歓喜に震えた。

秋田商業との決勝戦、前半に2点を先制し主導権を握ったものの、後半一転、相手の猛反撃を受けたが、3年生を中心とするこの大会に懸ける強い思いで、猛攻に耐え勝利をたぐり寄せた。ここまで、中央地区連覇、そして今大会の準々決勝から決勝まで、西目、新屋、秋田商業と強豪を打ち破っての連覇は、文句なしの完全優勝であった。

迎える南関東2014インターハイは、山梨県韮崎での開催。地元帝京第二高校との初戦、開始2分、コーナーキックからのヘディングシュートがGKに弾かれたこぼれ球を押し込み先制。3度目の出場ですべての得点。その後、勢いに乗りたいところであったが、同9分、左サイドを崩され同点とされ前半を折り返した。空気の質が違う気温30度を超えるコンディションは、選手達の体力と判断力を想像以上に消耗させ、後半、魔の時間がやってきた。今年のブラジルワールドカップでも、強豪ブラジルが立て続けに失点する場面があったが、まさにそれを彷彿とさせる3分間での3失点。韮崎での夏は終わった。

昨年、もう一つの悲願であるOB会設立を、現役の初優勝という強い力が後押しとなり達成することができた。そして、我々は再び現役から力をもらった。今度は我々がお返しする番だ。我々OB会は、絆を強く大きくし、現役選手を暖かく見守り照らす太陽となり、優しく汗を癒すそよ風になると誓う。次なる目標、全国大会での初勝利を目指し、最高のプレーができるように。

最後に、今回のインターハイの結果は残念なものであったが、それは今後の大きな財産となろう。南高サッカーは、これまで多くの喜びや悲しみとともに、様々な経験を積み重ねここまで成長してきた歴史がある。歴史に立ち止まることは許されない。自分たちの立ち位置を冷静に見つめ直し、新たなチャレンジをスタートさせる時、それが今、ここからである。ここからまた新たな歴史が紡がれる。

選手達よ、レジェンドとなれ!

サッカー部OB会長 安井誠悦(14期)



ICTでお客様の未来を応援  
spirit of innovation

株式会社 **フィデア情報システムズ**

代表取締役 菅原 晟 (第1期F組卒)

取締役 金澤 邦雄 (第14期I組卒)

他 卒業生22名

〒010-0951 秋田市山王三丁目4番23号  
TEL: 018-883-0200 FAX: 018-883-0209  
<http://www.fisys.jp/>



～自然を大切に～

**山岡工業株式会社**

代表取締役 山 岡 緑三郎

第3期C組卒

本 社/〒010-1415  
秋田市御所野湯本二丁目1-5  
TEL 018(826)1616  
FAX 018(826)1565  
営業所/北秋田市・横手市・仙北市  
<http://www.yamaoka-ind.co.jp/>



ソフトウェアの受託開発  
ネットワーク監視システム

株式会社 **エイチ・アイ・ティ**  
Human Interface Technology

代表取締役 川合 俊昭 5期E組卒

システム部 瀬川 邦好 23期G組卒

総 務 部 渋谷 暁子 31期J組卒

〒010-1623 秋田市新屋町砂奴寄4-11  
秋田県産業技術センター内  
TEL 018-895-5515 FAX 018-895-5516  
<http://www.a-hit.co.jp>

# 母校だより



## 運動部活動

### 硬式野球部

#### 2014年度春季高校野球中央地区大会

優勝(31年ぶり) 7-2 秋田中央

#### 春季高校野球県大会

準優勝 9-10 大曲工

#### 春季東北高校野球

2回戦敗退 2-3 鶴岡東

#### 第96回全国高等学校野球選手権大会秋田県大会

準々決勝敗退 0-6 角館

#### 東北身体障害者選手権

### 水泳

女子50m自由形 1位 江野 麻由子

50m背泳ぎ 1位 江野 麻由子

### 全県高校総体

サッカー 優勝(2連覇) 2-1 秋田商

### 陸上

女子3000m 2位 鎌田 有希子

1500m 4位 鎌田 有希子

男子5000m競歩 3位 竹中 陽平

### 水泳

男子800mリレー 3位

(松橋栄喜、井上雄太、橋本旭、戸島竜大)

200m自由形 6位 戸島 竜大

400m自由形 6位 井上 雄太

400m個人メドレー 6位 橋本 旭

400mメドレーリレー 6位

(戸島竜大、齋藤龍一、松橋栄喜、井上雄太)

### 剣道

女子 団体 優勝(3連覇)

個人 3位 畠山 若那

男子 団体 優勝(2連覇)

個人 3位 齊藤 億

### アーチェリー

女子 1位 村上 若奈

2位 小田嶋 美和

3位 工藤 香織

男子 1位 武藤 章

2位 永井 勇樹

3位 嵯峨 将人

### 柔道

男子 60キロ級 3位 吉川 翔兵

### 山岳 3位(会場:森吉山城)

### 東北高校選手権

### 陸上

女子3000m 10位 鎌田 有希子

男子5000m競歩 13位 竹中 陽平

### 剣道

女子 団体 準々決勝敗退

個人 準優勝 渡邊 柚

男子 団体 準々決勝敗退

個人 3位 齊藤 億

### サッカー 1回戦敗退 0-3 不来方(岩手)

### アーチェリー

女子 団体 決勝ラウンド1回戦敗退

男子 団体 ベスト8(準々決勝 2-6 盛岡工)

### 柔道

個人 60キロ級 1回戦敗退 吉川 翔兵

### 水泳

男子800mリレー 予選敗退

### インターハイ「南関東総体」

サッカー 1回戦敗退 2-6 帝京三(山梨)

### 剣道

女子 団体 ベスト16

決勝トーナメント1回戦 0-4 左沢(山形)

男子 団体 予選リーグ敗退 0-3 育英(兵庫)

2-1 甲府南(山梨)

### アーチェリー

女子 団体 33位 予選敗退

男子 団体 43位 予選敗退

## 文化部活動

### 吹奏楽

#### 全日本吹奏楽コンクール第56回秋田県大会

金賞 高橋紘一賞

#### 全日本吹奏楽コンクール第57回東北大会

金賞(全国大会代表ならず)

### 写真

#### 県高校写真連盟展

入選 伊藤 淳

佳作 高橋 拓、片村 峰雪

### 放送

#### 県高校放送コンテスト

朗読部門 入選 竹内 那菜

### 県高校かるた競技大会

初級リーグ 優勝 柴田 文佳

### 全県高校総体プログラム表紙 原画作成

吉田 咲子

### 第67回県珠算競技大会

高校生の部

個人 2位 高橋 亜実

3位 堀 東

読上暗算 2位 堀 東

3位 高橋 亜実

読上算 2位 堀 東

3位 高橋 亜実

おいしきプラスワン 幸福の TAKAKAYA



株式会社

高岡屋

秋田店

専務取締役 及川 正

第23期G組卒

秋田市外旭川字三千刈149-1

☎ 018(862) 3711



田崎 宏明 第29期A組卒

秋田市山王1-12-7 TEL865-0956  
PM6:00~AM0:00 日曜定休

南高校同窓生 大歓迎

(南高割引きあり)

JOY

ジョイ

今田 和子 (1・A)

秋田市山王一丁目2-13 21ビル 3F

☎ 823-6380

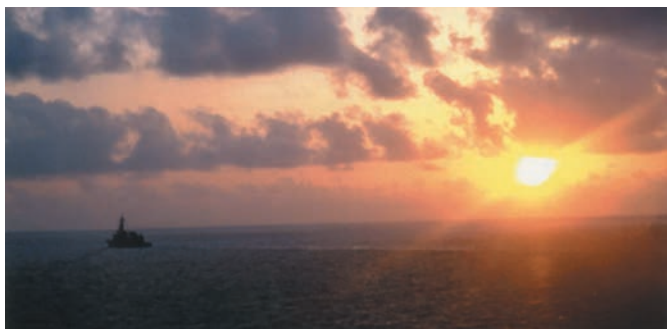




## 【地球一周の船旅 — その2】

保坂 タツ子(2期)

第2寄港地はシンガポール。文科省の派遣事業青少年指導者セミナー以来33年ぶりの訪問です。その当時店先で朝食を摂った屋台の列なりは無い。朝の通勤ラッシュの自家用車は4人乗る事、法律は今では如何にと思いつつながら、トラムとバスを乗り継いで世界第2を誇る動物園とアジアミュージアムに行く。帰路期せずして、シンガポール創設者ラッフルズの銅像と出会う。上陸場所という。4月16日マラッカ海峡を通過し、スリランカはコロンボに寄港。気温33度。時速80km制限で時折デコボコ道ありの高速道路をバスで3時間半かけ世界文化遺産「聖地キャンディ」に向う。大樹の葉を広げたヤシの木やソテツの連なりが続く。街に入ると信号機は無く、警官が手信号で誘導。側には小さな仏座像と仏塔が鎮座している。強い陽射しを受けている地面を裸足で歩くターバンとロングスカート姿の老人や、バスの高さ程の象が象使いと歩く光景も見られた。30年間地域紛争があったとは思えないゆるやかな時間の流れが心地良い。インド洋は広く青緑色の海が美しい。イルカや飛魚、南十字星に喚声を上げ、航行は最大関門の海賊地域ソマリア・マンダブ海峡へ。通過の前後日、4月21日～23日の日没から日の出まではオープンデッキ・公共スペースは立入禁止、ライトは消す。キャビンは光が漏れないよう窓蓋



ソマリア沖の日本の護衛艦

やボードで遮光。日中もラウンジや展望スペースは天井から厚く黒いカーテンが下げられている。危機迫ると船長判断の時は暗号船内放送や短音5回の汽笛・非常ベル有りの説明に緊張する。しかし、何よりも心強く安心と誇らしさを感じたのは日本自衛隊の護衛艦2隻です。他国船4隻も一緒に護ってくれ、護衛艦から発進する哨戒機の旋回飛行と海・空の2段構え。夕日の斜光を背に静かに泰然とした雄姿でした。無事通過後、愈ハイライトのスエズ運河です。その前に、日程には無かったサプライズのサウジアラビア訪問に触れたい。東日本大震災の日本人の忍耐・秩序・冷静な行動に、アブドラ国王が甚く感動され両国民と交流を望まれたという。寄港地は第2の都市ジェッダ。会場は2カ所共千人収容の大テント。昼食会場のおもてなし料理にラクダの頭が大皿に盛られている。交流会場へは私達15台のバスを警備隊5台が土漠の中1時間誘導、王家専用飛行場・宮殿や高さ200mの噴水等にオイルダラーの威力も垣間見る。交流会の合間にラクダ乗りサービスもあり、40度の灼熱の中、忍耐強く順番待する。4月28日4時半スエズ運河に入り、全長170km、幅205m、深さ24mの運河を時速8ノット(約16km)でゆっくり進む。フランスの軍艦が曳航する如く前を行く。シナイ半島の岩砂漠や日本とエジプトの友好記念碑・ODAのタワーブリッジ、中東紛争の塔も見える。時折降る雨や寒さで防寒ジャケットを着こみ、デッキの前を陣取ってカメラ・双眼鏡と忙しく一日仕事をする。紅海から地中海へ。狭い運河の交差待時間がなく、予定より10時間早く午後2時に「アラブの春」に入った。迎えてくれたのは「ワンダーラ！」を連呼する若者達でした。



スリランカの街の風景

て甲子園に出陣するのが今か今かと楽しみにしております。これからも可能な限り写真を通じて、わが母校の歴史を撮り続けて行ければと考えております。機会があれば本会報にて最近の我が母校の活動を写真を通じて紹介して行くことが私の使命としておこなって参りますのでよろしくお願い申し上げます。また、この度始めて編集に携わらせていただきました。心強い諸先輩のお陰をもちまして無事に発行に至りましたことを心より感謝申し上げます。

21期 岩田 幸久

同窓会  
事務局〒010-1437 秋田市仁井田緑町4の1  
秋田県立秋田南高校内  
電話 018-833-7431

今年の夏も数年越しに「甲子園」の期待に沸いた夏でした。

熱闘を通じて汗、涙、歓声を肌で感じ一緒になって応援させていただきました。

私事ではありますが、在学中一時応援団員を拝命させていただいており、暑い暑い野球場で声がかすれるまでエールを送っていたことを毎回思い出してしまいます。(長ランです)

今年は結果こそ残念！ではありましたが、毎年毎年、その試合内容は、明らかに強く、そして良くなっていると思います。

来年は同窓会設立50周年を記念する年でもあります。我ら秋南の若人は！仰ぎ見る中空高くそそり立ち！来年こそ甲子園目指して頑張れ南高、私もカメラを持つ

～秋田駅とともに100余年～

株式会社 関根屋

代表取締役 金子達也

25期J組卒

秋田市東通一丁目1番26号

☎018-833-6461 FAX018-831-4062



有限会社 ジェイ・サポート

〒010-0042 秋田市桜2-14-15

TEL 018-884-4000 FAX 018-884-4055

E-mail jsupport@cna.ne.jp

清水 毅彦 (19期D組卒)

取引保険会社

損保ジャパン日本興亜株式会社  
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命株式会社  
第一生命保険株式会社

企業経営のパートナー

川村行政書士事務所

所長 川村 良喜

第4期A組卒

秋田市泉中央六丁目5番18号  
シャロム泉1F

TEL 824-8171 FAX 865-5383